

令和7年度 静岡地方税滞納整理機構 障害者活躍推進計画の実施状況

1 評価年度

令和7年度

2 目標に対する達成度

(1) 採用に関する目標

採用人数 0名（目標 1名以上）

(2) 定着に関する目標

設定なし

3 取組内容の実施状況

(1) 障害者の活躍を推進する体制整備

障害者雇用推進者を選任した。

(2) 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出

身体障害等により従来の業務遂行が困難となった者が生じた場合は、労働局に相談しつつ、負担なく遂行できる職務の選定及び創出について検討することを計画しているが、令和7年度において障害者である職員はいなかった。

(3) 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理

相談窓口への相談のほか、採用や人事評価面談の際、障害者である職員に対しては、必要な配慮等の有無を把握することとし、その結果を踏まえて検討を行い、継続的に必要な措置を講じることを計画しているが、令和7年度において障害者である職員はいなかった。

また、募集・採用に当たっては、以下の取扱を行っていない。

- ・特定の障害を排除し、又は特定の障害に限定すること
- ・自力で通勤できることといった条件を設定すること
- ・介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定すること
- ・「就労支援機関に所属・登録しており、雇用期間中支援が受けられること」といった条件を設定すること
- ・特定の就労支援機関からのみの受入れを実施すること

4 ロールモデルとなる障害者の事例

なし（令和7年度において障害者である職員はいなかった。）

5 「目標に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果

静岡地方税滞納整理機構は、職員総数 30 名程度であり、そのうち 16 名は、全て構成団体からの派遣となっている。その他の職員は、パートタイム会計年度任用職員であり、募集において障害者を除外するような条件は設けていない。

計画期間内において新たに障害者（1名以上）の採用を目指していく。

6 計画の見直し・修正

令和7年度において計画の見直し・修正はなかった。